

R03 年度 測量士試験 問題 午前 No18 (写真測量)

<R03-No18 : 写真測量 : 問題>

次の a～e の文は、リモートセンシングについて述べたものである。明らかに間違っているものだけの組合せはどれか。次の中から選べ。

- a. 人工衛星からのリモートセンシングの特徴は、広域を一度に観測できることや周期的に観測ができることである。
- b. リモートセンシングで一般的に扱われる電磁波の波長域には、波長の短い順に可視光域、赤外域、マイクロ波域などがある。
- c. 人工衛星による熱赤外線のリモートセンシングでは、電磁波を照射し、対象物からの反射の強さを観測するため、夜間も観測することができる。
- d. 合成開口レーダ (SAR) は、マイクロ波を地表面に照射し、地表面より戻ってくる反射波を受信する。また、マイクロ波を利用することから雲に覆われていても地表を観測することができる。
- e. 人工衛星から観測した衛星画像は、航空機から撮影した空中写真より高度が非常に高いため、実体視ができるオルソ画像となる。

- 1. a, b
- 2. a, d
- 3. b, e
- 4. c, d
- 5. c, e